STEP 1	何をつくるか決めよう	名前(	)
問1 広	(島の特産物はどんなものか	<b>ぶるかな?</b>	
広島県は	‡海も山もあるから、 いろんな特産	物があるね。	
		-113.5 -1 -10 1	
問2	今からの季節に喜んでもらえる	5料理はなんだろう?	

33 インターネットでレシピを探してみよう。 探せるかな?探したら プリントしてどんな材料があるかメモしてみよう	挑	戦問題		
	<b>¶3</b>			たら
3.4 今日の授業を終えて思ったことをかこう				
	B. A		 	

# STEP2 寒天とゼラチン、どっちがおいしくなるだろう?

名前(



どうちがうのかな?

1							
	寒	₹	粉本本文	ť	ラチ	ン	y
何から 作られた?							
ぼくの予想	想は・・	•					
日の振い返い							
日の振り返り							
日の振り返り	つかったこと	を書こう。	,				

### STEP3 寒天ゼリーとゼラチンゼリーをつくって食べ比べてみよう。

- ○今日の活動
- 1 2種類のゼリーを作る。
- ② 家族の好きな食べ物を考える。
- 3 食べ比べてみる。
- 4 それぞれの様子を表にまとめる。
- (5) ぼくにとっての究極の甘夏みかんゼリーを決める。

# く材料 >

かじゅう ○甘夏みかんの果汁 20 ml ○砂糖 10g

○水 100 ml ○ゼラチンまたは寒天 1g~5g.

#### < 作り方 >

#### A ゼラチン

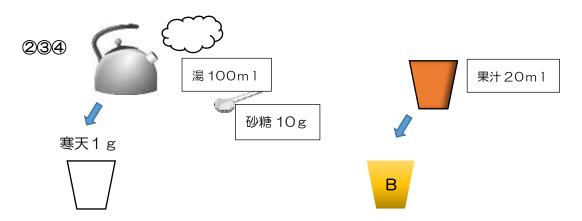
- ①甘夏みかんの果汁を20ml用意します。
- ②耐熱容器水40mlとゼラチン2gを加えてふやかします。
- ③耐熱容器を電子レンジに入れて30秒加熱してゼラチンを溶かします。
- ④さとう10gと水60mlを加えて混ぜます。
- **⑤果汁を加えてよく混ぜてプリンカップなどに移して冷蔵庫に入れます。**



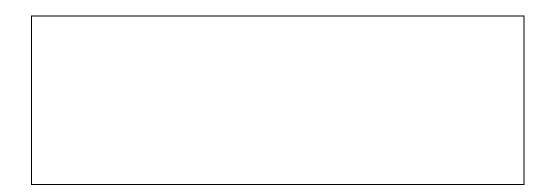


# 多繁荣

- ①替复みかんの製汁を20ml用意します。
- ②耐熱容器に寒天を1g入れます。
- ③寒天を入れたカップに沸騰させたお湯を100ml入れます。
- ④よく混ぜたらさとう10g入れます。
- ⑤さらに混ぜて甘夏みかん果汁を入れます。
- ⑥よく混ぜてプリンカップなどに移して冷蔵庫に入れます。



#### 2. 家族の好きな食べ物を思い出してみよう。



## 3. 食べ比べてみよう!

	A ゼラチン	В	寒天
(写真)			
見た目の			
違い			
色の違い			
食べた感じ			
ぼくが一番を	ト おいしいと感じたのはこれ	1だ!	
今日の振り返り			
○今日の授業で	わかったことを書こう。		
○2 種類のゼリー	-の違いがわかったか?		Θ Ο Δ
〇地域の特産品	を使って良い物を作ろうとがんば	ったか?	Θ Ο Δ

# STEP4 「どっちがおいしい?」試食インタビュー大作戦!

$\bigcirc$		A	0	壬	乱
$\smile$	_		W.	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	

- 12種類のゼリーは、どちらがおいしいと思うかを聞いてみる。
- ②男女別に色分けした紙を配って、書いてもらう。 男性はブルー、女性はピンク

1	、どんな結果になるか、予想してみよう。
	ぼくと同じ意見の人はどれくらい?・・・
	男女別では・・・
	年齢別では・・・
ŧ	れに聞いてみようかな?
_	

#### 2. インタビュー大作戦!!

### 今日の振り返り

○今日の授業でわかったことを書こう。	
〇インタビューの目的を説明することができたか?	<ul><li>Ο Δ</li></ul>
〇たくさんの人にインタビューして意見をもらうことができたか?	Θ Ο Δ

# STEP5 「究極の甘夏みかんゼリーはどっち?」

- ○今日の活動
- 1) もらったインタビューシートを表にまとめる。
- 2 表から何がわかるか、考えてみる。



- 3 その結果から、家族にごちそうする究極のゼリーを決定する。
- 1、集めたインタビューシートをホワイトボードに分類してみよう。
- 2、表を見て、どんなことがわかるかな?

A が好きな人	Bが好きな人
٨	٨

ぼくの予想では・・・		
実際は・・・		

#### 【 男女別はどうかな? 】

A が好きな人							Bが好	きなん			
男	性		4	性		男	性		<b>4</b>	性	
		٨			٨			٨			٨

*	里	性	جر.	<del>/</del>	牌'	C	زس	うち	5/1	う	?
	73		$\smile$	•	_	•	_		,,,	•	•

### 【 年齢別ではどうかな? 】

	A がおいしい	B がおいしい
子ども	^	^
おとな	^	^

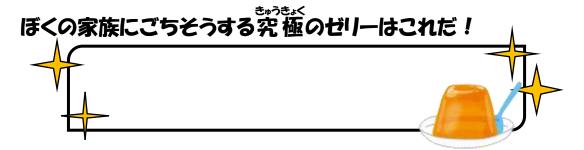


★年齢でどうちがう?				

### 3. 家族について考えてみよう。

お母さんは・・・	お父さんは・・・
お姉ちゃんは・・・	昇太は・・・
おばあちゃんは・・・	おじいちゃんは・・・

## 以上のことから



### 3、わかったことを発表しよう。

ぼくの予想では・・・
インタビューの結果、わかったことは・・・・

# 今日の振り返り

○今日の授業の感想を書こう。	
○集計結果をもとして究極のゼリーを決めることができたか?	◎ ○ Δ

# <今回の学習で、ぼくはどれだけできたかな?>

ついた力	今回の学習でぼくはどれだけできたかな?	ぼくの評価
	A 年齢や性の異なるたくさんの人に食べてもらい、どちらがおいしいか	
<ol> <li>情報収集力</li> </ol>	インタビューすることができた。	
調べる力	B たくさんの人に食べてもらい, どちらがおいしいかインタビュー	
調べる力	することができた。	
	C ゼリーのつくりかたを調べることができた。	
② 思考力・表現	A インタビューや集計結果をもとに、家族にふるまうゼリーを	
	決めることができた。	
力 <b>考える力・伝え</b>	B インタビューや集計結果をもとに、2種類の材料でゼリーの	
	おいしさがどうかわるか、自分の考えを言うことができた。	
る力	C インタビューや集計結果を理解することができた。	
③ 挑戦心•探究	A ゼリー以外でも究極の料理に挑戦してみたい	
心	B ほかの材料でもゼリーをつくってみたい。	
挑戦する心	C ゼリーをまたつくってみたい。	
(4) 協働的な態	A 友達だけでなく, 先生にも食べてもらって究極のゼリーを	
度	見付けようとした。	
力をあわせてがん	B 友達にゼリーを食べてもらって究極のゼリーを見付けようとし	
ばる力	た。	
[q.9/J]	C 友達の意見も聞いて, 究極のゼリーを見付けようとした。	
<ul><li>⑤ 感謝・貢献</li></ul>	A 自分のつくった究極のゼリーで家族をもてなすことができた。	
ありがとうの気持ちを	B おいしいゼリーをつくって家族にありがとうの気持ちを伝える	
伝える	ことができた。	
人のために動く	C 自分は家族にお世話になっていると思う。	
<ul><li>⑥ 責任感・使命</li></ul>	A 地域の特産品を使って,もっと良い物を作ろうと努力している。	
感	B 地域の特産品を使って,もっと良い物を作ろうと考えている。	
家族・ふるさと を大切にする	C 地域の特産品を知っている。	
<b>を入場にする</b>		